

平成19年度 事務事業評価表		担当	建設部 道路建設課			内線等	2273
事務事業名	未供用路線維持管理事業				事業コード	4. 維持管理事業	
根拠法令等					A法令		

総合計画での位置付け

基本目標	2. 快適でやすらぎのあるまちづくり	施策名	道路
------	--------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	道路用地買収後、道路予定地の維持管理をするため、
手 段	草刈等を行うことによって、
想定する成果	農地に対する害虫を駆除し、周辺住民の環境整備を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
実施路線数	7路線	8路線	7路線
件 数	7件	8件	7件
委 託 料	2,605千円	3,444千円	3,500千円

成果指標

成果指標名	未供用路線維持管理事業費の割合	
成果指標の説明	道路環境整備委託業務費 / 道路建設課委託業務費 × 100	

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）			平成19年度決算（実績）			平成20年度予算（計画）		
成果指標		10.33%			30.95%			14.89%		
成果指標		-			-			-		
事業費	事業費	2,605			3,444			3,500		
	人件費	2,335			2,343			3,138		
	(人数)	正規	0.3	非常勤	正規	0.3	非常勤	正規	0.4	非常勤
	合計	4,940			5,787			6,638		
財源内訳	国									
	県									
	市債									
	その他									
	一般財源	4,940			5,787			6,638		

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	3	2	3	道路予定地の草刈等は、概ね要望どおり実施できた。
経済効率性	3	3	3	3	毎年度ごとでは、投入された予算に十分見合った成果をあげている。
事務効率性	3	3	3	3	投入された人員に見合った成果をあげている。
必要性	3	3	3	3	道路工事が完了し、供用開始されるまでは、市が実施すべき事業である。
小計	11	12	11	12	
施策への貢献度	2	-	2	-	事業に協力した市民及び周辺住民からの要望の強い事業であるが、凍結された市道用地については、草を刈るのみで、あまり効果がない。
合計	13	12	13	12	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	A	B	A	年度ごとでは、投入された予算に見合った成果をあげているが、都市計画道路豊岡大塚線については、道路環境整備委託業務(草刈り)だけを執行し、施策の達成に対する成果をほとんどあげていない。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
なし。
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

道路用地を買収後、速やかに工事予算を措置し、維持管理用地を減少させる。

平成21年度予算に反映する項目

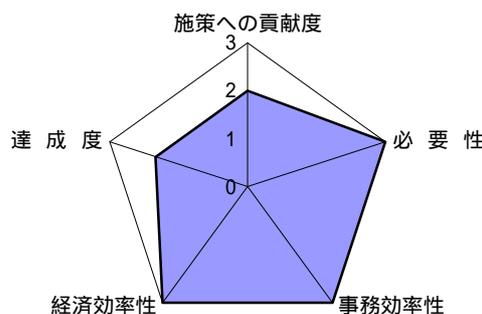
未供用路線維持管理費(草刈業務委託料)

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点